

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成23年度（平成23年4月～平成24年3月）

平成24年6月

 **富山信用金庫**



「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4 ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～10 ページ
5. 経営改善支援の取組み実績	11 ページ
6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績	12 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

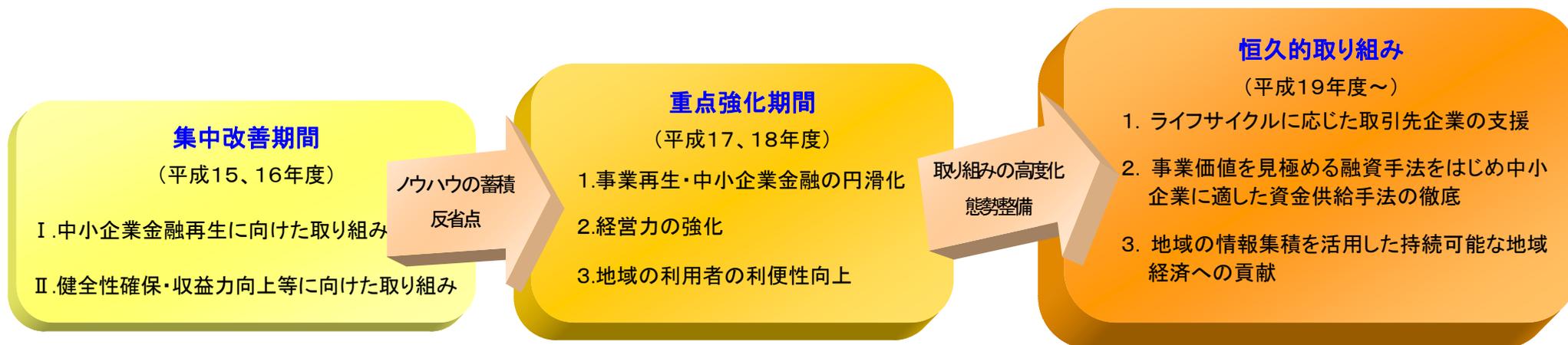
平成23年6月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況(24年3月まで)について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みすなわち地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みは、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成23年度は、新生「富山信用金庫」として実質的にスタートした年度でありました。合併効果の発揮により、各々の施策について、地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引をより強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するべく、富山信用金庫全組織を上げ本計画を遂行し、着実に成果を上げることができました。

しかしながら、現状の地域内の経済環境等を考えますと、今まで以上に態勢をより強化・充実させるとともに、蓄積してきたノウハウや研修等の成果をいかんなく発揮して、一層の具体的成果を目指さなければならないと考えております。



2. 目標とする計数の達成状況

項 目	目 標 計 数	平成24年3月までの達成状況	
コラボ産学官富山支部会員の拡大	会 員 数 170名	会 員 数 173名	目標を達成いたしました
経営改善支援取り組み先	35先	40先	40先の経営改善に取り組んでおります
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業 に対する融資商品	30先 150百万円	64先 568百万円	目標を達成いたしました
スコアリングモデルを活用した融資商品	15先 50百万円	20先 64百万円	目標を達成いたしました
富山商工会議所、富山県中小企業団体中 央会との連携による定時経営相談の実施	BLスクエア 4日間 営 業 店 2日間	BLスクエア 6日間 営 業 店 2日間	年間8日間実施しました 相談件数 24件
経済産業省の「中小企業支援ネットワーク 強化事業」におけるネットワークアドバイザ ーの巡回を受けての個別経営相談の実施	BLスクエア 10日間 営 業 店 10日間	BLスクエア 12日間 営 業 店 11日間	年間23日間実施しました 相談件数 68件

3. 大項目ごとの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援

- 創業支援・新事業支援
 - ・産学官・金のコラボ産学官富山支部が実施する事業を支援しました。
 - ・協力教育研究機関施設見学会を開催しました。
 - ・経営力企業支援セミナーを3回開催しました。
 - ・公的制度融資を含む支援資金の活用を推進しました。
- 経営改善支援
 - ・「中小企業支援ネットワーク強化事業」の支援機関として、個別経営相談会を開催しました。
 - ・「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施しました。
 - ・北陸地区17信用金庫合同で、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2011」を開催しました。
 - ・経営改善支援に取り組みました。
- 事業再生支援
 - ・中小企業再生支援協議会主導による再生計画策定先を継続して支援しています。
 - ・事業再生に関する相談会を開催しました。
- 事業承継支援
 - ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介を行っています。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資及びスコアリングモデルを活用した担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図りました。
 - ・シンジケートローンに取り組みました。
- 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み
 - ・人材育成のため、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構、富山市新産業支援センター等の主催する研修会・セミナー等に参加しました。
 - ・外部講師を招いた研修会に取り組みました。
 - ・福祉医療施設への実地研修を行いました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み
 - ・富山市が推進する街づくり、富山市交通整備事業、市街地再開発を支援しています。
 - ・インターンシップを実施しました。
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・しんきんビジネスフェアを北陸地区17信用金庫合同で開催しました。
 - ・小学生を対象に「キッズ・マネースクール」を開催しました。
 - ・多重債務者相談窓口を設置し、相談窓口は「住宅ローンの返済で困った時・多重債務で相談したい時」の併用窓口として相談に対応しています。
 - ・平成22年1月にオープンした相談特化型店舗「とみしんB&Lコンサルティングスクエア」では、個人向けには住宅ローン等の各種ローンや年金、多重債務、相続など、事業者向けには経営、税務、法律、事業承継、産学官連携など幅広い相談に応じています。

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援		
創業支援・新事業支援 ・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする業務提携（業務提携済み） ・産学官・金のコラボ産学官富山支部事業計画の支援 ・経済産業省の推進する技術評価等と連携した取り組み ・とみしん創業支援資金の活用	・公的機関との業務連携、協力の取り組み ・地方の大学と中小企業、行政との橋渡しを目指す産学官連携の取り組み	（コラボ産学官富山支部の取り組み） ・5月20日 コラボ産学官富山支部の「第3回通常総会」を開催し、会員113名（委任状含む）の参加にて、「平成22年度活動報告」「平成23年度事業計画」等を採択しております。 総会終了後、日本銀行金沢支店・北原道夫支店長を講師に招き基調講演を開催しました。 （テーマ） 「最近の金融経済情勢」 会員企業を含む107名の参加がありました。 ・7月20日 第1回「経営力企業支援セミナー」を開催しました。 （テーマ） 「はやぶさ」式思考法 会員企業を含め100名の参加がありました。 ・9月28日 富山大学が主催する「コラボフェスタ2011」（大学は地域とともに何をすべきか＝転換期における地域活性化策＝）に支店長1名、経営相談担当2名が参加しました。 ・10月6日 富山高等専門学校研究室見学会・技術相談会を開催しました。会員企業16社を含む30名の参加がありました。 ・11月18日 第2回「経営力企業支援セミナー」を開催しました。 （テーマ） 「伝統の未来形」〈失われた大切なものの創造的再生に向けて〉 会員企業40社を含む67名の参加がありました。 ・2月15日 第3回「経営力企業支援セミナー」を開催しました。 （テーマ） 一、中小企業支援策 一、安全・安心のこだわり梨づくり 会員企業42社を含む82名の参加がありました。

	検討内容等	進捗状況
		(とみしん創業支援資金の活用) ・創業・新事業支援については、公的制度を含む融資を 15 先 65 百万円実行しました。
<p>経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業へのコンサルティング機能の強化 ・商工会議所が実施している支援制度の活用 <p>・情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催</p> <p>・国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用</p> <p>・「中小企業支援ネットワーク強化事業」での連携による取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマッチング支援策として情報提供機能の一層の強化 ・営業店と連携し、要注意先債権等の健全債権化等に向けた取り組みの強化 ・国・地方公共団体との連携強化 ・「中小企業支援ネットワーク強化事業」の支援機関としての連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月3日「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施、取引先 20 名、支店長 3 名、経営相談担当 2 名が参加しました。 ・2月24日「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施、取引先 22 名、役員 1 名、支店長 1 名、経営相談担当 2 名が参加しました。 ・経営改善支援の取組先を 40 先選定し、ランクアップに取り組んでおります。 ・ネットワークアドバイザーの巡回を受け、4 月より個別経営相談会を開催、23 日間で 68 件の相談がありました。
<p>事業再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会の活用 ・整理回収機構の企業再生スキームの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業再生支援事案への積極的な取り組み ・再生支援実績があれば事例についての情報を開示 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月13日 富山県中小企業再生支援協議会と企業再生事案「事前相談会」を開催しました。相談事案は 4 社ですが、再生に馴染むものにはいたっておりません。
<p>事業承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 ・商工会議所等「事業承継支援センター」との連携による取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業に信金キャピタル(株)のM&A情報を提供し、信金キャピタル(株)他 3 社と連携し、M&A業務の取り組み ・中小企業が直面する課題に対して、きめ細かな支援を行う事業にパートナー機関(支援機関)として協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・M&Aについては、事案があれば積極的に取り組みます。

	検討内容等	進捗状況
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
<p>目利き能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業への実地研修の実施 ・融資渉外者の研修(株)日本政策金融公庫との業務提携による講師派遣・TKCとの連携による講師派遣) ・外部研修への派遣と復講の実施 ・外部セミナー等への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施 ・「目利き力養成」のため派遣講師による研修の実施 ・「目利き力養成」のため各種セミナー等への参加 	<p>(研修会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月11日 融資担当役員者を対象に「信用保証業務講座」(信用保証実務担当者コース)について、保証協会より講師を招き研修会を開催しました。 ・7月13日 渉外担当者を対象に「信用保証業務講座」(信用保証基本コース)について、保証協会より講師を招き研修会を開催しました。 ・8月3日 支店長及び本部融資関連担当部署担当役員を対象に「企業再生支援」について富山県中小企業再生支援協議会より講師を招き研修会を開催しました。 同日、「事業承継支援」について中小企業基盤整備機構北陸支部より講師を招き研修会を開催しました。 ・8月23日 若手職員を対象に「企業分析講座」、「個人融資開拓講座」、「目利き力実践講座」の受講者を講師とした復講を実施し、32名が受講しました。 (セミナー等への参加) ・6月24日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～誰でもわかる実践マーケティング～に職員5名が参加しました。 ・7月27日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～起業時の経営戦略と資金調達～に職員6名が参加しました。 ・8月24日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～話題のITを経営に役立たせる方法～に職員4名が参加しました。 ・富山高等専門学校が主催する「課題解決力育成講座」に支店長4名が参加しました。(7月30日、9月3日、10月1日の3日間) ・9月9日 射水商工会議所が開催した「創造企業報告会」に経営相談担当2名が参加しました。 ・9月22日 TKC北陸会が開催した「秋期大学」の特別講演会～悪戦苦闘能力・21世紀を生き抜く本物の人づくり～に14名の役職員(役員1名、支店長8名、本部5名)が参加しました。 ・10月19日 富山大学・富山市が主催するとやまビジネスプランコンテストに役員1名、経営相談担当2名が参加しました。

	検討内容等	進捗状況
		<ul style="list-style-type: none"> ・11月9日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～資本と人の成長に向けた仕掛けづくり～に職員2名が参加しました。 ・11月10日 富山県生コンクリート工業組合が主催する「生コン需要見通し」に職員1名が参加しました。 ・11月19日 富山県新世紀産業機構が主催する「みんなの起業セミナー」に部長3名、職員3名が参加しました。 ・11月22日 射水市商工会議所が開催した「創造企業報告会」に支店長1名、経営相談担当1名が参加しました。 ・11月25日 富山新世紀産業機構が主催する「とやま産学官金交流会」に経営相談担当1名が参加しました。 ・12月5日 富山高等専門学校が主催するグリーンイノベーション研究会に支店長1名、職員2名が参加しました。 ・12月7日 富山新産業支援センターが主催する知的産業セミナー～中小企業にとっての知的財産活用法～に職員2名が参加しました。 ・12月10日 富山高等専門学校が主催する「これからの企業人材育成」に職員1名が参加しました。 ・12月16日 経済産業省北陸支局が主催する「次世代職員勉強会」に経営相談担当2名が参加しました。 ・1月6日 NPO法人ITコーディネータ富山が主催する「仕組みを創る」公開セミナーに経営相談担当3名が参加しました。 ・1月18日 富山国際大学が主催する「B級ご当地グルメと産業観光」に職員1名が参加しました。 ・1月28日 富山市新産業支援センターが主催する「インキュベータ交流事業」に職員1名が参加しました。 ・富山市新産業支援センターが主催する「ビジネスプラン作成セミナー」に職員8名が参加しました。(2月1日、2月8日、2月15日の3日間) ・3月1日 富山県中小企業団体中央会が主催する特別講演会「政治の混迷と日本経済の展望」に部長5名、職員2名参加しました。 ・3月10日 富山高等専門学校が主催する「コーチングと人材育成」に支店長3名が参加しました。

		検討内容等	進捗状況
	財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進		・64先 568百万円実行しました。
	動産・債権譲渡担保融資の実施		・具体的事案はありませんでした。 具体的事案については積極的に取り組みます。
	各種ファンドの活用(コラボ産学官・新世紀産業機構のファンド、地域支援ファンド)		・事案について積極的に取り組んでいます。
	シンジケートローンの活用		・3先 700百万円実行しました。
	介護業を専門とする担当者の育成		・10月11日～12日の2日間、福祉医療施設への現地研修を行い、職員4名が参加しました。
	富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会との連携による定時経営相談の実施	・富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会と連携して実施	・9月に経営相談会を2日間開催し、6件の相談がありました。 (9月8日～9日までの間で2日間) ・10月に経営相談会を2日間開催し、6件の相談がありました。 (10月11日～12日の2日間) ・2月に経営相談会を4日間開催し、12件の相談がありました。 (2月9日～14日までの間で4日間)
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献			
	富山市が推進する街づくりに対する支援	・役員の派遣等	・(株)まちづくりとやま(賑わいづくりイベント、行事他)に出資及び役員の派遣をしています。
	富山市交通整備事業に対する支援	・出資等	・富山ライトレール(株)に出資し継続的に支援を行っています。
	市中心街活性化事業に対する支援	・出資等	・総曲輪通り南地区市街地再開発に出資及び融資で継続的な支援を行っています。
	情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催		・北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2011」を10月20日に開催しました。 開催コンセプト「地域の結集!北陸の味」 出展企業・団体 460先、ご来場者 8,400人、商談数 4,325件 商談成立 369件、名刺交換枚数 13,501枚
	国・地方公共団体等の地域活性化の取り組みへの支援		・中部産業局、中小企業庁等関係団体の施策の広報に努めております。「中小企業支援ガイドブック」、「リーフレット」、各種パンフレット等、営業店に配布しました。

	検討内容等	進捗状況
商工会議所等の実施する行事への支援・協力	・富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣、 ・インターンシップ研修生の受け入れ	・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。 ・インターンシップを実施しました。 (8月10日～16日) 大学生 6名 (3月15日～19日) 高校生 4名
次代を担う若い世代への金融知識の普及		・「キッズ・マネースクール」を開催しました。 8月17日 上市営業部 (上市中央小学校他 27名) 8月18日 大沢野支店 (大沢野小学校他 30名)
コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援(NPOローン)		・平成18年9月「とみしんNPOローン」創設。
融資コンサルタント研修への職員の派遣		・融資コンサルタント研修の実施及び派遣を検討しています。
多重債務者問題に対応できる職員の育成		・富山県弁護士会・司法書士会等の協力を得て育成を検討していきます。
困難な状況に追い込まれている住宅ローン等借入者の負担軽減・再生支援		・「金融円滑化に向けた当金庫の取り組みについて」で開示の通り負担軽減・再生支援として24件355百万円実行しました。 (平成24年3月現在)

5. 経営改善支援の取り組み実績

	期初 債務者数 A	うち 経営改善 支援取り 組み先 α	うち経営改善支援取り組み先			経営改善 支援取り 組み率 α/A	ランクアッ プ率 β/α	経営改善 計画策定 率 θ/α	
			α のうち期 末に債務 者区分がラ ンクアップ した先数 β	α のうち期 末に債務 者区分が 変化しな かった先数 γ	α のうち経 営改善計 画を策定し た先数 θ				
正 常 先 ①	2,939	0		0	0	0.0%		0.0%	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	501	33	2	30	33	6.5%	6.0%	100.0%
	うち要管理先 ③	13	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④	121	7	1	6	7	5.7%	14.2%	100.0%	
実質破綻先 ⑤	73	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
破 綻 先 ⑥	27	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
小 計(②~⑥の計)	735	40	3	36	40	5.4%	7.5%	100.0%	
合 計	3,674	40	3	36	40	1.0%	7.5%	100.0%	

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は23年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取り組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

融 資 項 目	平成23年度中実績	
	件 数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	15	65
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資	84	632
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資	64	568
スコアリングモデルを活用した融資	20	64
動産・債権譲渡担保融資	—	—
財務制限条項活用融資	3	700